

事業所名

ディアーズ1st子安店

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

1日

法人（事業所）理念	<p>当施設は発達障害専門の医療機関である「横浜ハビリテーションクリニック」が手掛ける児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型事業所になります。「横浜ハビリテーションクリニック」同様、失った機能を回復させるRehabilitation（リハビリテーション）なのではなく、発達に独自の能力と凸凹を持つお子様が今持っている機能を更に伸ばす“Habilitation（ハビリテーション）”という理念を掲げています。</p> <p>そのため、お子様ひとりひとりの「伸びようとする姿」を私たちスタッフとご家族とでしっかり把握し一緒に育むことで、与えられた可能性を最大限に伸ばし、苦しさへの工夫をそれぞれに合った形でみつけていく事を目指します。</p> <p>将来大人になった時、「私は私で良かった」と思えると共にその人なりの幸せを育んでいけるよう、子ども時代を全力で支援します。</p> <p>お子様やそのご家族と共にこの地域の一員として「あなたがいたから・・・。」と思って頂けるような良き支援者を目指し、その理想の実現に向けて日々努力を続けてまいります。</p>		
支援方針	<p>【①根拠を持った療育の提供】 お子様の特性や主訴を評価・分析して、療育方針、支援方法を決定していきます。 評価に関しては、連携のクリニックや療育センター等の医療機関での心理検査結果、保護者様からの生履歴や現状に関する情報の聞き取りを児童発達支援管理責任者が行い、評価方針を決定していきます。その後、児童指導員が当事業所独自の評価フォーマットを利用して、評価を行い総合的に支援方針を決定していきます。必要に応じてS-M社会生活能力検査、感覚プロファイル等の検査フォーマットを使用していきます。</p> <p>【②オーダーメイドの療育】 療育内容に関して、フォーマットなどは作らず、1人1人の評価をもとにプログラムを作成しています。</p> <p>【③気軽に専門職に相談】 作業療法士や言語聴覚士等のお子様の発達に関する専門職が在籍しているため、不安なことをすぐに相談できます。支援後には毎回フィードバックの時間があり、ラインでの相談も行っているため、気軽に相談が可能です。</p>		
営業時間	火・水 9時～18時 木・金 12時～18時 土8時30分～16時30分		
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	食事、着替え、排泄等、日常生活動作の獲得に向けた機能訓練。	
	運動・感覚	感覚統合療法を土台とした訓練、体幹トレーニング、粗大運動・巧緻動作訓練、ビジョントレーニング等	
	認知・行動	遊びを通しての遂行機能の訓練 自宅や園生活の中で使用できる視覚支援の活用	
	言語 コミュニケーション	言語・構音訓練、読み書き訓練、文章の構成訓練 5-6人程度の小集団の中で、遊びを通してお友達との関わりを学ぶ、SSTの実施	
	人間関係 社会性	5-6人程度の小集団の中で、遊びを通してお友達との関わりを学ぶ 園生活での環境の調整（園訪問等を実施して、先生へのアドバイス）	
家族支援	療育後、必ずフィードバックの時間を設けています。 ラインや面談等での個別相談も実施しております。	移行支援	就学時に必要に応じて、学校との連携を実施しています。
地域支援・地域連携	園訪問を実施して、園生活の支援を行っています。	職員の質の向上	発達障がい専門の横浜ハビリテーションクリニック院長による、職員研修を年6回実施。また症例検討会等も実施しています。
主な行事等	夏祭り、クリスマス会、お楽しみ会等		